

## 同種工事の施工実績に関する資料の作成要領

入札参加申込書等（「特定建設工事共同企業体競争参加資格審査申請書」を含む。以下同じ。）に添付する「同種工事の施工実績に関する資料（以下「資料」という。）」の作成については、以下のとおりとしますので、記入漏れ等がないように十分にご留意願います。  
なお、記載事項は、すべて入札参加申込書等提出日現在でご記入ください。

1. 本資料は、入札公告に示された「同種工事」に関する過去の施工実績及び現時点における手持ち工事の状況等について記入していただく資料です。
2. 欄外上部左側の「工事名」欄には、入札参加を希望する工事（以下「入札参加希望工事」という。）の名称を記入してください。
3. 欄外上部右側の「会社名」欄には、会社名若しくは本資料の作成を担当する従たる営業所（主たる営業所（本社、本店等を指す。以下同じ。）以外の営業所（支店、支社、営業所等）を指す。以下同じ。）の名称を記入してください。

なお、当該入札参加希望工事を落札した場合には、主たる営業所から契約締結及び契約の履行に関する権限を委任された者として大館市の有資格業者登録名簿（建設工事に係るものに限る。以下同じ。）に登録されている従たる営業所で契約締結及び施工していただきますので、注意してください。

4. 欄外上部右側の「担当者」欄には、本資料の作成を担当する職員の氏名を記入してください。

本資料について、当方から問い合わせをさせていただく場合もありますので、当方からの問い合わせに回答できる者の氏名を記入してください。

5. 欄外上部右側の「電話番号」欄には、本資料作成担当者が所属する営業所・部署の電話番号（直通番号がある場合には当該直通番号、直通番号が無い場合には代表番号。）を記入してください。
6. 「不誠実な行為」欄については、次の要領で記入してください。

指名停止期間中である場合には、「指名停止を受けている(他機関含む)」における「有」を  で囲み、当該指名停止の期間、当該指名停止措置を行った発注機関、当該指名停止措置を受けることとなった理由等を「内容」欄に簡潔に記入してください。

なお、指名停止期間中でない場合には、「無」を  で囲んでください。

営業停止期間中である場合には、「営業停止を受けている」における「有」を  で囲み、当該営業停止期間、当該営業停止の対象となっている業務の種類若しくは建設業の種類、当該営業停止措置を受けることとなった理由等を「内容」欄に簡潔に記入してください。

なお、営業停止期間中でない場合には、「無」を  で囲んでください。

7. 「経営状況」欄については、次の要領で記入してください。

現時点で、手形等の不渡り、賃金の不払、下請業者等への請負代金等の不払等の事実がある場合には、「有」を で囲み、その内容を「内容」欄に簡潔に記入してください。

現時点で、手形等の不渡、賃金の不払、下請業者等への請負代金等の不払等の事実がない場合には、「無」を で囲んでください。

8. 「地理的条件」欄については、次の要領で記入してください。

入札参加希望工事を落札し受注することとなった場合に、当該工事を管轄する営業拠点が主たる営業所であるときは、「本社（本店）」欄に、会社名、会社所在地住所及び電話番号を記入してください。

入札参加希望工事を落札し受注することとなった場合に、当該工事を管轄する営業拠点が従たる営業所であるときは、「支店・営業所名」欄に、会社名及び当該従たる営業所の名称、当該従たる営業所の所在地住所及び電話番号を記入してください。

なお、記載することができる「従たる営業所」は、主たる営業所から契約締結及び契約の履行に関する権限を委任された者として大館市の有資格業者登録名簿に登録されている従たる営業所に限られます。また、入札参加希望工事を落札した場合には、当該従たる営業所で契約締結及び施工していただきます。

9. 「手持ち工事の状況」欄については、大館市又は他の発注機関から今年度中に支払を受ける工事（工事種別は問いません。）がある場合に、「有」を で囲んでください（現時点で、工事が完成し引渡し完了している場合でも、今年度中に支払が発生した場合には「有」としてください。）

なお、共同企業体の構成員として今年度中に支払を受ける工事がある場合も「有」としてください。

大館市又は他の発注機関から今年度中に支払を受ける工事（工事種別は問いません。）がない場合には、「無」を で囲んでください。

10. 「技術的適性」欄には、入札公告に示された「同種工事」に関する過去の実績について、次の要領で記入してください。

「工事名」欄には、当該同種工事の名称を正確に記入してください。

「発注機関」欄には、当該同種工事の発注を行った機関の名称を「 省 」、「公団」、「 県 」、「 市 」等の要領で記入してください。

「施工場所」欄には、当該同種工事の工事場所を記入してください。  
記入する内容は、「 県 市 地内」程度でかまいません。

「契約金額」欄には、当該同種工事の最終的な契約金額を千円単位（百円単位を四捨五入）で記入してください。

「工期」欄には、当該同種工事の工期を記入してください。

「受注形態」欄については、当該同種工事を単体で受注した場合には「単体」を

で囲み、共同企業体として受注した場合には、「JV」を で囲んだうえでその出資比率を（％）部分に記入してください。

「CORINS 登録の有無」欄については、当該同種工事を CORINS 登録している場合には「有」を で囲み「登録番号」欄にその登録番号を記入してください。

CORINS 登録していない場合は「無」を で囲んでください。

「工事内容」欄には、当該同種工事の工事内容をできるだけ詳細に記入してください。

（「工事内容」欄の記載例）

道路改良工事

（工種・工法） 土工・函渠工・舗装工

（規模・寸法） 延長 m

函渠工 H m×W m×L m

（数量） 土工（盛土） 百.

函渠工 箇所

舗装工（アスファルト舗装） m<sup>2</sup>

11. 「安全管理の状況」欄については、前年度及び今年度において、工事事務により注意（口頭注意又は文書注意）又は指名停止措置を受けている場合（他発注機関を含む。）には、「有」を で囲み、その処分の内容、当該工事の名称及び発注機関の名称を記入してください。

工事事務に起因する処分を受けていない場合には、「無」を で囲んでください。

12. 「労働福祉の状況」欄については、次の要領で記入してください。

前年度及び今年度において、労働福祉に関し、厚生労働省から注意又は指摘を受けている場合には、「有」を で囲み、当該注意又は指摘の対象となった工事の名称及び発注機関の名称、当該注意又は指摘事項の内容を記入してください。

労働福祉に関する注意及び指摘を受けていない場合には、「無」を で囲んでください。

建設業退職金共済制度に加入している場合には「有」を、加入していない場合には「無」をそれぞれ で囲んでください。

13. 本資料記載事項について、本用紙に書ききれない場合には、自社で任意の様式により別紙を作成したうえで、提出していただいても構いません。

14. 共同企業体により入札参加しようとする場合においては、本資料を構成員ごとに作成し、欄外に構成員の会社名等を記入してください。

15. 本資料提出にあたっては、「技術的適性」欄の記載内容を証明することができる書類等を必ず添付してください。

当該添付書類については、以下のとおりとしてください。

記載した同種工事に関する契約書及び設計図書等（仕様書又は特記仕様書を含む。以下同じ。）の写しを添付してください。

記載した同種工事がCORINS登録されているものである場合には、工事カルテ受領書の写しを添付してください。

この場合、契約書及び設計図書等の添付は必要ありません。

いずれの場合も、当該添付書類により本資料記載内容をすべて確認できるようにしてください。

16. 本資料の作成について疑問な点は、下記までお問い合わせください。

大館市総務部契約検査課契約係

0186-43-7039（直通）